

平成22年度 同窓会企画報告

テーマ:

看護学部創設の秘密

～なぜ千葉大学に創設されたのか～

講師: **大室 律子** 先生

(元千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究
指導センター教授)

日時:平成22年7月17日(土)13:30～15:00

場所:千葉大学看護学部 第一講義室

参加者数: 42名



企画内容:

今回は、大室律子先生をお招きして講演いただきました。看護学部設立に携わった行政官や教員へのインタビューをもとに、看護の大学教育が必要と判断された理由、教員確保の苦勞、今後の千葉大学看護学部期待することなどをお話いただきました。

学部在生を含め、多数の会員が参加しました。参加者と近い距離での大室先生の熱弁に、一同が聞き入りました。

★★

参加者アンケートより ～感想や意見～

- ・文部省と厚生省の間で、又日本の縦社会の中で奮闘された大室先生の話がとても印象に残りました。
- ・私にとってのルーツ、新たな発見もあり、とても心に強く印象に残り、参加して大変良かったです。
- ・千葉大学看護学部に誇りを持って頑張っていきたいと思います。
- ・実際には国立大学で看護学部があるという意義は分かってもらえないことが多いです。私自身がそれをきちんと言葉で説明できるように、また実力で示せるよう頑張りたいと思いました。
- ・看護師3ヶ月目として、もう一度自分の看護をしっかりと考えていかなければならないなと思いました。
- ・大室先生の勢いがある講義を聞いてとても面白かったです。すごい大学へ入学したのだと実感しました。
- ・せっかく集まるので、懇親会などの他の企画もあると集まりがいがいいと思います。
- ・講演後の交流会で様々な意見や考え方が聞けて参考になりました。同窓会がとてもよい役割をもっていると堂々と他人に言えるぐらい楽しみな同窓会になればよいなと思います。
- ・大学で学んだ知識があるので、それを生かせるよう卒業生のネットワークを強くできたらいいと思いました。